

2　測定器の設定等

⑴　不要発射探索時のスペクトル分析器を次のように設定する。

掃引周波数幅	（注１）
分解能帯域幅	（注１）
ビデオ帯域幅	分解能帯域幅と同程度
掃引時間	１サンプル当たり１バーストが入ること（注２）
Ｙ軸スケール	10dB／Div
入力レベル	最大のダイナミックレンジとなる値
データ点数	400 点以上
掃引モード	単掃引
検波モード	ポジティブピーク

⑵　不要発射電力測定時のスペクトル分析器を次のように設定する。

中心周波数	搬送波又は不要発射周波数（検出した周波数）（注３）（注４）
掃引周波数幅	搬送波周波数は 1,728kHz、不要発射周波数は 192kHz（注４）
分解能帯域幅	30kHz
ビデオ帯域幅	分解能帯域幅と同程度
掃引時間	１サンプル当たり１バーストが入ること
Ｙ軸スケール	10dB／Div
入力レベル	最大のダイナミックレンジとなる値
データ点数	400 点以上
掃引モード	単掃引
検波モード	ポジティブピーク

3　試験機器の状態

⑴　試験周波数に設定し、強制送信制御の動作モードで変調信号の送信速度（bps）と同じ送信速度の標準符号化試験信号により変調して送信する。

⑵　複数の変調方式及び送信速度を有するものは、それぞれの変調方式及び送信速度ごとに測定する。

⑶　複数のスロットを連結するものは、１スロット送信に固定する。

4　測定操作手順

⑴　中心周波数を搬送波周波数とし、スペクトル分析器の設定を２⑵として、搬送波の電力を測定する。

⑵　不要発射の強度

ア　スペクトル分析器の設定を２⑴とし、掃引して不要発射を探索する。

イ　検出した不要発射の電力値に分解能帯域幅換算値（注５）を加えた値が十四の項に規定する基準値以下の場合は、電力値に分解能帯域幅換算値を加えた値を測定値とする。

ウ　検出した不要発射の電力値に分解能帯域幅換算値を加えた値が十四の項に規定する基準値を超える場合は、当該基準値を超える周波数において、次のエからスまでの手順で詳細測定を行う。

エ　八の項で測定した空中線電力の測定値に、13.8dB（広帯域スロットの場合は 10.8dB）を加えた値を算出してP_bとする。

オ　スペクトル分析器の設定を２⑵とし、スペクトル分析器の中心周波数を搬送波周波数とする。

カ　スペクトル分析器を掃引して、全データ点の値をコンピュータの配列変数に取り込む。

キ　全データの dB 値を電力次元の真数に変換する。

ク　全データの電力総和（注６）を算出し、その値を搬送波電力P_Cとする。

ケ　スペクトル分析器の設定を２⑵とし、スペクトル分析器の中心周波数を、ウにおいて当該基準値を超える各周波数とする（注３）。

コ　スペクトル分析器を掃引して、全データ点の値をコンピュータの配列変数に取り込む。

サ　全データの dB 値を電力次元の真数に変換する。

シ　全データの電力総和（注６）を算出し、その値を不要発射電力P_Sとする。

ス　不要発射電力を次式で算出する。

$$\text{不要発射電力} = (P_S / P_C) \times P_b$$

5　試験結果の記載方法

測定した不要発射の電力値を、技術基準が異なる各帯域ごとに不要発射電力の最大の１波を周波数とともに、規定の単位で記載する。

6　その他

⑴　変調符号を標準符号化試験信号に設定できない場合は、通常運用状態において占有周波数帯幅が最大となる変調符号とする。

⑵　４⑵クの注６において参照帯域内のＲＭＳ値を用いる場合は、測定値にバースト時間率（注７）の逆数を乗じた値を測定結果とする。

⑶　本試験項目において特定周波数帯とは、1,891.296MHz を超え 1,893.146MHz 以下、1,906.1MHz を超え 1,906.848MHz 未満の周波数帯とする。

注１　掃引周波数幅と分解能帯域幅を次のように設定する。

掃引周波数幅	分解能帯域幅
1,891.296 MHz から 1,892.846 MHz まで	30 kHz
1,892.846 MHz から 1,893.146 MHz まで	30 kHz
1,906.1 MHz から 1,906.754 MHz まで	30 kHz
1,906.754 MHz から 1,906.848 MHz まで	30 kHz

注２　「(掃引周波数幅／分解能帯域幅）×バースト周期」以上とすることができる。ただし、検出した信号のレベルが最大３dB 小さく測定される場合があるので注意する。

注３　不要発射周波数（検出した周波数）が帯域外領域で技術基準が異なる周波数境界近傍の場合は、中心周波数を境界周波数から参照帯域幅の１／２だけ離調させた周波数とする。

不要発射周波数（検出した周波数）	中心周波数
1,891.296MHz から 1,891.392MHz まで	1,891.392MHz
1,892.750MHz から 1,892.846MHz まで	1,892.750MHz
1,892.846MHz から 1,892.942MHz まで	1,892.942MHz
1,893.050MHz から 1,893.146MHz まで	1,893.050MHz
1,906.100MHz から 1,906.196MHz まで	1,906.196MHz
1,906.658MHz から 1,906.754MHz まで	1,906.658MHz